



浮金小学校経営・運営ビジョン

浮金小 教育の構想2019

【子どもの実態】

- 素直に人の話に耳を傾け協力して行動しようとする姿勢が多くの子どもに見られる。
- 幼い頃より、決まった同一集団の中で過ごすことが多く、協調性が見られる反面、自ら多方面に働きかけることが少ない。

教育目標「自ら考え求め、実践力のある、人間性豊かな子どもの育成」

【目指す学校像・教師像】

- 「全ては子どものため」を第一に考え、これを大切にする学校
- 楽しく魅力ある学校 ～いじめ・不登校を起こさない校風づくり～
- 子どもの良さや頑張りを認め、共感し、感動できる教師
- 和と協力を大切にしながら、互いに学び合い助け合い、組織を生かして教育に専心する教師
- 絶えず自分自身の資質向上に努めていく教師

○よく考える子（思考力・判断力・表現力）

○思いやる子（誠実・協調性・感謝）

○たくましい子（健康・責任感・根気）

～気づき・考え・実行する～

【地域・保護者の願い】

- 自主的学習能力を身に付けさせたい。
- 学ぶ喜びを味わい、主体的に取り組める子どもになってほしい。
- 正しい善悪の判断と他人を思いやることができるようになってほしい。
- 自分が生まれた地域に自信をもってほしい。

今年度目指す子ども像（重点目標）

【思いやる子（誠実・協調性・感謝）】

相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動ができる子ども

【よく考える子（思考力・判断力・表現力）】

自分の考えを持ち主体的に学び合う子ども

【たくましい子（健康・責任感・根気）】

健康安全に気をつけ、粘り強く最後まで取り組む子ども

○道徳教育・人権教育の充実

- 特別の教科道徳 ～深く考えたり議論したりする道徳教育～
- 人権の花運動への取組(3・4 学年) □人権教育授業(5・6 学年)

○心豊かな体験活動の充実

- 縦割り班活動の重視…清掃活動、高柴山遠足、なわとび集会
- 宿泊・見学学習 □森林環境学習体験 □冬の自然体験活動

○生徒指導及び特別支援教育の充実

- 児童理解に基づいた的確な指導と支援 □困りごと調べの実施
- いじめ・不登校の未然防止と早期解決 ⇨楽しい校風づくり

○ふるさと郷育の推進

- 運動会 □高柴山遠足 □俳句教室 □ヤマメ稚魚放流
- 給食指導「感謝」 □管布禰神社祭礼への参加

○「分かった・できた」と子どもが実感できる授業の実践と改善

- 授業スタンダードの活用
- 活用力をつける ⇨ 一人一人に応じたきめ細かな指導
- 活用力育成シートの活用 □地域素材・人材の活用
- 社会科見学学習・体験学習の充実

○学習習慣の確立

- 基本的な学習の仕方（学び方）の習得
- 朝の学習 ⇨ 徹底した継続
- 漢字検定への挑戦
- 家庭学習の充実（家庭学習スタンダードの活用）

○読書及び自分の考えを書く習慣

- 読み聞かせの充実 □新聞の活用（NIE～教育に新聞を～）

○体力テストの分析と強化（自分手帳の活用）

- 体育的行事等と連動させた運動環境作り（学習カードの活用）
- 水泳記録会 □マラソン記録会 □なわとび記録会

○健康の保持増進（自分手帳の活用）

- 保健便りの発行 □保健関係掲示の工夫 □学校保健委員会実施
- 歯科衛生士や養護教諭との TT 授業の実施
- 「おのまちっ子健康4つのやくそく③④⑤⑥」の実践
 - ③早寝早起き朝ご飯をまもりまます
 - ④元気に体を動かします
 - ⑤メディアの時間を減らします
 - ⑥よい歯を目指します

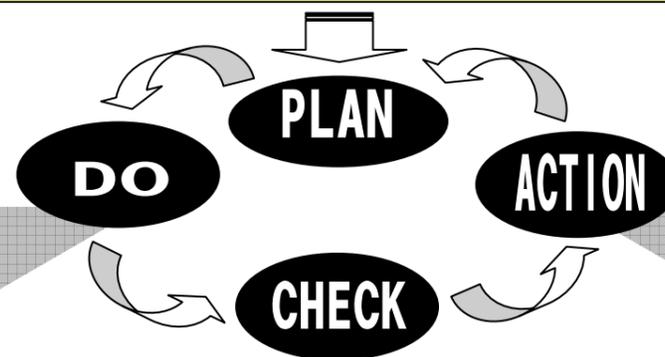
○食育の推進

- 栄養教諭や養護教諭との TT 授業 □朝食摂取率100%

○安全教育の推進 ～自分の命は自分で守る～

【教育環境の活性化】

- 「安心・安全・健康」な教育環境の維持・向上に努めます。
- 学校事故の未然防止に努めます。（見守り隊との連携）
- 子どもの教育的ニーズを踏まえた特別支援教育の充実に努めます。
- 地域の人材を積極的に活用し、教育活動の活性化に努めます。
- 教職員の不祥事ゼロを宣言・実行します。（服務倫理委員会の活性化）
- 幼・小・中連携に努めます。（小1プロブレム・中1ギャップへの対応）



【地域に開かれ信頼される学校づくり】

- 家庭・地域との連携・融合を図り、地域の特性や教育力を生かした学校経営を進めます。
- 学校の取組を保護者・地域に積極的に知らせます。（学校便りの地域への全戸配布、HPによる情報発信）
- 地域の各種関係団体との連携を強めます。
- 幼・小・中学校の連携を進めます。